## 人工衛星GeoEye-1がとらえた「六甲アイランド」(2)

データ提供:日本スペースイメージング株式会社 データ処理:東京理科大学・国土情報工学研究会

前掲の画像左下部に見えるコンテナ船を含む矩形領域を切り出してみました。さらに拡大していくとガントリークレーンの構造や色彩等がはっきり見えてきます。右下部の画像は、矩形の画素の形が視認できる程度まで拡大した結果です。クレーンの鉄骨がギザギザ状に見えます。各画像右下部の縮尺とコンテナやクレーン等の大きさを照合・比較してみてください。地上分解能0.5mという高分解能衛星データから対象物を視認する上での限界を伺い知ることができます。衛星に搭載されるセンサの種類が多様化、高分解能化することとあいまって、地表面の識別精度の問題は古くて新しい課題となっています。

## GeoEye-1 Pan-sharpened image (True-color)

Observation date: May 2, 2009 Ground resolution: 0.5m/pixel







B: Band 1 G: Band 2 R: Band 3

© GeoEye

過去の「国土の姿を見る」 画像集は次のURLでご覧いただけます。http://www.jacic.or.jp/books/jacicjoho/kokudo/kokudo\_index.html